

第2分科会 「社会を支える障害者の就労 支援の構築を目指して」

「障害のある人たちの就労保障のあり方について」

社会福祉法人青葉仁会
井西正義

社会福祉法人 青葉仁会



青葉仁会は奈良市の東部に本部を置き、奈良市内を中心に障害福祉事業を実施しています。

青葉仁会 事業概略図

すこやかネットワーク

- 第1種社会福祉事業（施設入所支援）
 - 障害者支援施設（入所）「あおはにの家」
 - 障害者支援施設（入所）「朝あおはに」
- 第2種社会福祉事業
障害福祉サービス事業
 - 生活介護事業所「あおはにの家」
 - 生活介護事業所「朝あおはに」
 - 多機能型事業所「水間ワークス」
 - 生活介護事業
 - 就労継続支援B型
 - 多機能型事業所「日笠ワークス」
 - 生活介護事業
 - 就労継続支援B型
 - 共同生活介護事業
 - すこやかホーム
 - 短期入所事業

東

いきいきネットワーク

- 第2種社会福祉事業
障害福祉サービス事業
 - 多機能型事業所「デリカテッセン イーハートウ」
 - 就労移行支援事業
 - 就労継続支援A型
 - 就労継続支援B型
 - 多機能型事業所「ボラーノ広場」
 - 生活介護事業
 - 就労継続支援B型
 - 居宅介護事業
 - 行動支援事業
 - 重症訪問介護事業
 - 共同生活介護・援助事業
 - サンフラワーホーム ゆうゆうホーム
 - トマトホーム さくらホーム
 - ピュアホーム
 - 相談支援事業
 - 子育て支援事業
- 放課後等デイサービス「2のあひる」

西

- 公益事業（市町村事業）
 - 日中一時支援事業
 - 移動支援事業

法人内で生産される商品たち



法人内で生産される商品たち



デリカテッセン イーハトーヴ外観



多機能事業所 デリカテッセン イーハトーヴ 事業概要

- 平成20年9月 新規事業として開所

就労移行支援 (24名)

(入所・通所授産で実施していた食品加工を訓練内容として移設)

- 平成22年9月

就労継続支援B型 (10名)

(仕出し製造業を追加し、弁当の製造を開始)

- 平成23年4月

就労継続支援A型 (10名)

就労継続支援B型増員 (26名)

(新規でカフェ・物販店を喫茶班として開始、惣菜製造・仕出しを単独の作業班とする。)

多機能事業所 デリカテッセン イーハトーヴ 実績

・就労移行支援

年度別就職率（定員24名に対する割合）

H23年度 11% H24年度 18%

H25年度 25% H26年度 29%

・就労継続支援 B 型

平成25年度 平均月額工賃 約32,000円

平成26年度 " 約35,000円

・就労継続支援A型

現員8名（知的2名、精神4名、発達2名）

労働時間（20～40h/w）

最低賃金以上を支払（奈良県最賃724円）

デリカテッセン イーハトーヴ

主な作業項目

- 食品加工班

小売り用レトルト食品の製造販売

業務用レトルト、冷凍商品の製造卸

レトルト加工技術を活かしたPB商品の企画製造

- 仕出し班

法人内2事業所と6か所のGHの給食調理

企業用昼食弁当の製造

各種イベント、会議、ホームパーティー用オードブルの製造

- 飲食班

SORAカフェにて週替わりのランチ提供

福祉事業所商品を集めた物販店の運営

業務風景（食品加工班）



商品一例（食品加工班）



業務風景（仕出し班）



商品一例（仕出し班）



業務風景（飲食班）



商品一例（飲食班）



就労移行支援



1

このような現場で活躍しています

障害者の就労意欲は近年急速に高まっています。職業を通じて、誇りをもって様々な場所で活躍している障害者の雇用現場から、雇う側・働く側、それぞれの声を紹介します。

仕事を通して、友達ができました。これからもずっと続けていきたいと思っています。



飲食業

- 作業内容 弁当、盛り付けの作業を中心、オープンメニューは海老や貝類の仕込みや調理など。
- 採用企業のコメント 仕事に対して積極的・意欲的に取り組んでくれており、他店舗の接客から学ぶ姿勢も感じています。業務に一生懸命取り組んでいてくれるので、どんな力もつけていくれています。これから得意先にも活躍して欲しいです。
- 勤務年数 3年
- 障がい者 知的障害
- 勤務先 株式会社あきんどスリロー

新しい人に教えることも増えてきました。自分の出来ることを頑張るため、仕事の理解を深めるためにも、どんどんスキルアップしていきたいです。



製造業

- 作業内容 ビーム溶接作業、溶接補助作業など。
- 採用企業のコメント 仕事に対して一生懸命の姿勢で仕事をしてきています。最近では溶接補助の作業もこなすなど仕事の幅も広がり、毎日やりがいを持って勤務されています。
- 勤務年数 7年
- 障がい者 知的障害/障害
- 勤務先 株式会社アイトーポテックス

「いらっしゃいませ」が言えるようになった嬉しさを感じています。しっかりと働いてたくさん貯蓄します。



- 作業内容 商品整理（洋服の入れ込み）商品の品出し、商品の作業 店内清掃、検品など。
- 採用企業のコメント 本人はとても真面目な性格で熱心に仕事に取り組んでくれるので、店としても助かっています。店内の清掃や検品の作業上、商品の品出しなど丁寧心で扱われます。
- 勤務年数 1年
- 障がい者 知的障害
- 勤務先 株式会社モリメン

笑顔で気持ちの良い挨拶をできるように頑張ります。新しいことにも挑戦していきたいです。



- 作業内容 商品整理（洋服の入れ込み）商品の品出しなど。
- 採用企業のコメント 非常に真面目な仕事に取り組んでいて、今はまだ売り場の整理がメインですが、頑張ってほしいです。丁寧な接客、接客してくれたおかげでお客様にも好評です。
- 勤務年数 4ヶ月
- 障がい者 知的障害
- 勤務先 株式会社モリメン

小売業

この職場でこれからもずっと続けられるようにみんなと協力していきたいです。



介護サービス業

- 作業内容 食事の配膳・下膳、ペットメイクアップ、掃除など。
- 採用企業のコメント 動物は愛情・手厚に育てられていたが、今ではペットメイクアップを含め、様々な作業内容もこなすようになりました。仕事に対する意欲も高まってきています。仕事の幅をさらに広げてもらえるようにしていきたいと考えています。
- 勤務年数 3ヶ月
- 障がい者 発達障害
- 勤務先 社会福祉法人青葉仁会 西ノ宮

自分の出来ることを頑張りたいです。



- 採用企業のコメント 調理の補助なども多く、メニューの作りこみも頑張っています。接客も丁寧でお客様の笑顔も中心に作業も頑張っています。パート職員からの研修も頑張ることも本人のことも頑張ってもらっています。頑張ったことなどもたくさんありますが、笑顔も忘れずにコツコツと頑張っています。
- 勤務年数 1年
- 障がい者 知的障害
- 勤務先 株式会社オーブ

障害者といっても、その障害の程度によって、個々の能力や適性は異なります。いくつかの業務の中でできないものがあるだけで「できない」と判断せず、どの業務であれば対応可能か逐一判断することが、良い人材を適任していただくことに繋がります。



新たな挑戦 生駒事業所（デリカテッセンイーハトーヴ従たる事業所）



- 平成26年7月モンベル・あおはに共同体は、生駒市より「生駒山ろく公園」の指定管理事業を受託
- 当法人は主に、公園内整美事業、食堂運営、宿泊者飲食対応を実施。
- 平成27年4月よりデリカテッセンイーハトーヴ従たる事業所として指定を受ける。就労移行支援、就労継続支援B型事業を実施。
- 行政、企業、福祉法人が連携して障害者の活動場所を創出する、新しい取り組み



生駒事業所外観



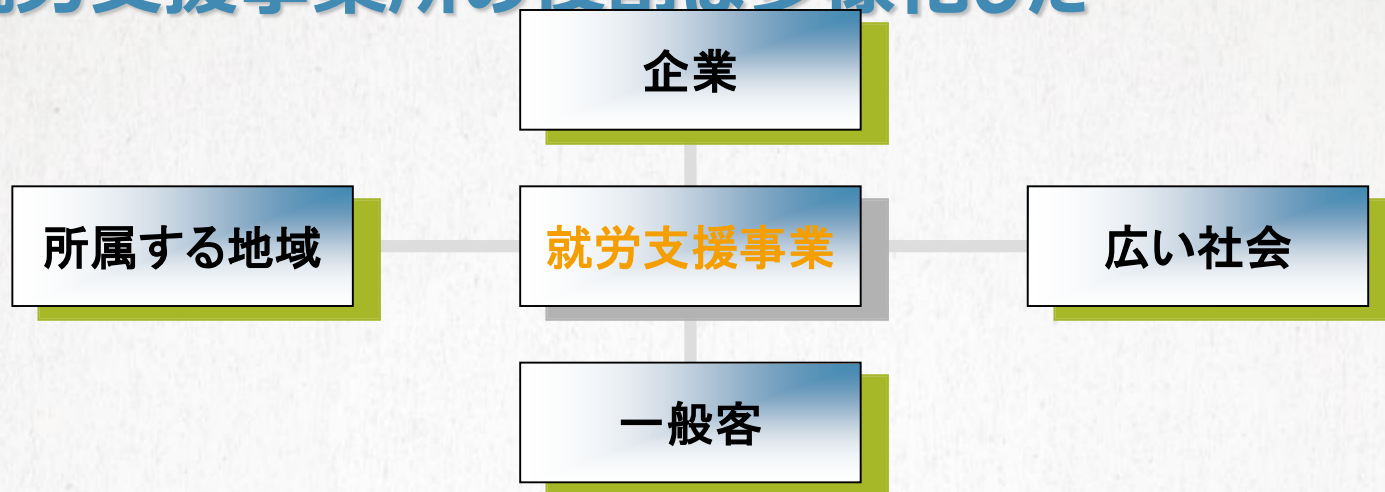
業務風景（カフェ）



業務風景（宿泊対応）



就労支援事業所の役割は多様化した



- 障害者の就労支援が発展することで、事業所は様々な役割を獲得することになる。
- 就労支援事業が地域社会や企業を支え、個人の生活を支える
- 福祉施設はサービス利用者のためだけのものではなくなった。

企業との連携

スパイスマジック各店舗



ハーベステラス各店舗



地域の活性化

シャッター街が目立つ町並み



町の中心地がにぎやかに



地域社会からの役割を得た福祉事業所 その事業を支える障害者



- 就労支援事業により作られたモノやサービスが、社会から役割を獲得していく。
- 役割を得た事業を支えるのは事業所の利用者。
- 事業所利用者は社会的な役割や立場を獲得する。
- 就労支援事業所は社会的役割の獲得のため努力が必要。利用者の社会的役割の獲得に大きく影響する。

メインストリームとは

- 一般英語

名詞として「主流」、形容詞として「主流の」の意味

- 福祉政策的視点

ノーマライゼーションとほぼ同義語で用いられ、分離と統合の中間的な方針

- 社会学的視点

個人を集団の規範へと順応させる力を指す。個人主義の反対側に位置するもの

- 科学的視点

科学的知識として体系化されているーメインストリームサイエンス

科学的方法で取り扱われているープロトサイエンス

科学であるように見えるー疑似科学

障害者の就労はメインストリームへ

- 障害の種類や程度、特性に応じた個別対応により、それぞれの力が発揮できる就労環境
- 目的や状況に合わせた選択肢の提供が可能な体系化
- 障害があっても一社会人として社会の役割を獲得し、貢献できる
- 障害の有無にかかわらず、各々が役割を自覚し、持てる力で責務を遂行する。
- 様々な就労支援事業所の活動は、障害者就労の新たな主流を作り上げてきた。
- 「障害があるから」という消極的な作業内容の見直し
- 就労支援は限界がある、または未熟であるという消極的な認識から脱却

メインストリームであるために

- 障害者の就労場面がどこであろうと、その「働き」「役割」が主流であるために、事業所の果たすべき役割は大きい
- 就労支援事業所で取り組まれている事業は、社会的に必要とされ役割を獲得している
- 利用者の働く力は、事業所の実施する事業の遂行に重要な存在となっている
- 働くことの個人的意義が認識されている
- その取り組みが広く社会に知らされる